

**INDEX**



- お知らせ
  - ・令和4年度 訪問看護にかかわる支援策について
  - ・「日本版 BPSD ケアプログラム」アドミニストレーター研修の御案内
  - ・福祉用具サービス業務従事者講習会（基礎講習）のお知らせ
  - ・指定居宅サービス及び指定介護予防サービスに係る新規指定申請書類、変更届、加算届等の様式の改定について
  - ・令和4年度介護支援専門員のための福祉用具・住宅改修（基礎講習会）のご案内
  - ・令和4年度施設職員向け福祉用具講習会（個別施設向け講習会）のご案内
  - ・令和4年度施設職員向け福祉用具講習会（第1回集合型講習会）のご案内
  - ・「高齢者見守り人材向け出前講座」のご案内
  - ・次世代介護機器の活用場面を見学できる「令和4年度 公開見学会～現場職員の声聞いてみよう！～」を開催します！【申込み締切 令和4年5月27日（金） 参加費：無料】
  - ・次世代介護機器・介護業務支援システム「令和4年度 導入前セミナー」（オンライン形式・集合形式）
  - ・『事課事業所への講師派遣研修』（登録講師派遣事業）1期のお申し込み受け付け中です！

令和4年5月1日発行 第214号

**お知らせ**

○ **令和4年度 訪問看護にかかる支援策について**

東京都では、地域包括ケアの推進を図るため、在宅療養の中心的な役割を担う訪問看護ステーションへさまざまな支援を行っており、令和4年度も東京都訪問看護推進総合事業として、補助金事業や研修事業などを実施します。

各事業の詳細や、募集等の最新情報は、随時東京都ホームページにてご案内いたしますので、申請される場合は必ずご確認ください。

<R4年度東京都訪問看護推進総合事業>

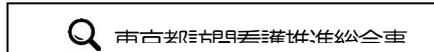
	事業名	申請期限等
補助金事業	(1) 認定看護師資格取得支援事業 (対象分野: 訪問看護、皮膚排泄ケア、認知症看護、緩和ケア)	<b>9月30日(金)必着</b> ただし、上記締切日を過ぎた後に受験する対象分野に係る教育課程の募集要項等が発表された場合等は、入学試験日の前月10日までに、都担当者まで連絡の上、申請すること。
	(2) 訪問看護ステーション事務職員雇用支援事業	<b>5月31日(火)必着</b> ただし、上記締切日を過ぎた後に開設したステーション等は、事務職員を雇用しようとする月の前月10日までに、都担当者まで連絡の上、申請すること。
	(3)-ア 訪問看護ステーション代替職員(研修及び産休等)確保支援事業 <研修代替職員確保への支援>	<b>5月31日(火)必着</b> ただし、上記締切日を過ぎた後に開設したステーション等は、研修を始めようとする月の前月10日までに、都担当者まで連絡の上、申請すること。
	(3)-イ 訪問看護ステーション代替職員(研修及び産休等)確保支援事業 <産休・育休・介休取得時の代替職員確保への支援>	<b>5月31日(火)必着</b> ただし、上記締切日を過ぎた後に看護職員が産休等で休業することになったステーション等は、代替職員を任用しようとする月の前月10日までに、都担当者まで連絡の上、申請すること。

	<p>(4) 新任訪問看護師(★)育成支援事業          ※補助金を活用するためには、管理者指導者育成研修の「育成定着推進コース」の修了が要件です。</p> <p>★新卒に限らず、訪問看護が未経験であれば対象です。</p>	<p>今年度受付終了しました。</p>
その他の取組	<p>東京都訪問看護教育ステーション</p>	<p><b>申込受付中!</b>          各教育ステーションへ直接申込んでください</p>
	<p>管理者指導者育成研修          ※(公財)東京都福祉保健財団に委託して実施します。</p>	<p>(1)【新規】育成定着推進コース          今年度受付終了しました。          (2)その他コース          11月～12月頃実施予定          ※詳細は別途ご案内いたします</p>
	<p>訪問看護人材確保事業</p>	<p>※詳細は別途ご案内いたします</p>

※10日が、土曜日、日曜日、国民の祝日等の閉庁日に当たる場合は、翌開庁日までとします。  
 また、申込状況に応じて最終期限を設ける予定です。

【ホームページ】東京都福祉保健局>高齢者>介護保険>訪問看護推進総合事業  
 (<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/houkan/>)

【お問合せ先】



在宅支援課 介護医療連携推進担当 TEL03-5320-4216 FAX03-5388-1395

## ○ 「日本版 BPSD ケアプログラム」アドミニストレーター研修の御案内

お知らせ

東京都では、公益財団法人東京都医学総合研究所と協働して開発した、認知症の行動・心理症状（BPSD）の改善が期待される「日本版 BPSD ケアプログラム」（以下「ケアプログラム」という。）の普及により、認知症ケアの向上に取り組んでいます。

このケアプログラムは、介護サービス事業所や地域において、認知症ケアの質の向上のための取組を推進する人材を養成するとともに、BPSD の症状を「見える化」するオンラインシステムを活用し、ケアに関わる担当者の情報共有や一貫したケアの提供をサポートするものです。

この度、オンラインシステムを利用するために必須となる「アドミニストレーター研修」（eラーニング）を開催しますので、ご参加を希望の方は、お申し込みください。

※ケアプログラムの詳細は、東京都ホームページを御覧ください。

<東京都 HP（事業概要）>

[https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou\\_navi/torikumi/careprogram/index.html](https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou_navi/torikumi/careprogram/index.html)

【形式】 **eラーニング研修**（標準所要時間 4 時間）

【目的】 介護サービス事業所等の職員が、ケアプログラムを実践するための「アドミニストレーター」として、必要な知識及び技術を習得する。

【開講期間】 **令和4年6月13日（月）～令和4年7月15日（金）**

【対象】 下記の3条件を**全て満たす**介護サービス事業所及び介護保険施設等の職員

- ① 東京都内に所在する事業所等であること。
- ② 令和4年3月1日時点でケアプログラムを利用していない区市町村に所在する事業所等であること。  
※ ケアプログラムを利用している区市町村に所在する場合は、区市町村が実施するアドミニストレーター研修をご受講ください。利用している区市町村の一覧は、東京都ホームページからご確認ください。
- ③ アドミニストレーター研修修了後、下記日程で実施するフォローアップ研修に参加できる者であること。

<フォローアップ研修日程（全2日間・ZOOMによるオンライン形式）>

1日目：7月29日（金曜日）午後2時から午後4時まで

2日目：9月9日（金曜日）午後2時から午後4時まで

※参加人数によっては時間帯が変更になる場合もあります。

【定員】 10名程度（申込み多数の場合は、地域のバランス等を考慮の上、受講者を決定します。）

【費用】 無料

【申込方法】 東京都ホームページ上の参加申込フォームから、**【5月31日（火曜日）】**までにお申し込みください。

<東京都 HP（研修案内）>

[https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou\\_navi/torikumi/careprogram/administrator/index.html](https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou_navi/torikumi/careprogram/administrator/index.html)

【お問い合わせ先】

東京都 福祉保健局 高齢社会対策部 在宅支援課 認知症支援担当

TEL 03-5320-4277

## ○福祉用具サービス業務従事者講習会(基礎講習)のお知らせ

お知らせ

区市町村における高齢者・障害者の相談・支援窓口において福祉用具に関する相談・支援業務に従事する方、地域包括支援センター、在宅介護支援センターや福祉事務所等に勤務されている方を対象に、福祉用具講習会を開催します。

### 1日目

- \* 内容:福祉用具導入の視点と考え方、高齢者施策について、障害者施策について、福祉用具の種類と選び方
- \* 福祉用具メーカーの協力により、福祉用具を実際に見て、触れることができます。福祉用具の説明も受けられます。
- \* 講師:創価大学名誉教授 和田光一氏
- \* 講習日時:令和4年6月22日(水)10:00~16:30 申込期限:令和4年6月8日(水)

### 2日目

- \* 内容:ベッドとその周辺用具と起居動作、移乗動作と移乗用具、車いすと車いす付属品、リフト
- \* 講師:福祉技術研究所株式会社 市川冽氏
- \* 講習日時:令和4年6月27日(月)10:00~16:30 申込期限:令和4年6月13日(月)

### 3日目

- \* 内容:排泄と排泄関連用具、高齢・障害者の衣服と靴、杖・歩行器・シルバーカー、入浴動作
- \* 講師:NPO法人日本コンチネンス協会 牧野美奈子氏(排泄と排泄関連用具)  
福祉技術研究所株式会社 岩波君代氏(高齢・障害者の衣服と靴)  
有限会社望月彬也リハデザイン 望月彬也氏(杖・歩行器・シルバーカー、入浴動作)
- \* 講習日時:令和4年7月6日(水)10:00~16:30 申込期限:令和4年6月22日(水)

- \* 各日定員60名(予定)
- \* 1名につき受講料1,000円
- \* 受講は1日単位。3日間の受講も可能
- \* 申込書及び詳細は、下記の公益財団法人東京都福祉保健財団ホームページを御覧ください。  
[https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k\\_kushi.html](https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k_kushi.html)

### 【お問い合わせ】

公益財団法人東京都福祉保健財団福祉情報部福祉人材対策室地域支援担当

電話03-3344-8514 FAX03-3344-8531

## ○指定居宅サービス及び指定介護予防サービスに係る新規指定申請書類、変更届、加算届等の様式の改定について

指定居宅サービス及び指定介護予防サービスに係る新規指定申請書類、変更届、加算届等の様式について、令和3年3月30日付厚生労働省老健局事務連絡(「指定居宅サービス事業所、介護保険施設、指定介護予防サービス事業所、指定地域密着型サービス事業所、指定地域密着型介護予防サービス事業所及び指定居宅介護支援事業所の指定に関する様式例について(その2)」)等に基づき、東京都が定める様式についても、令和4年4月1日付けで国の様式例に合わせて改定しております。

指定居宅サービス事業者及び指定介護予防サービス事業者の皆さまは、東京都福祉保健局ホームページ(「東京都介護サービス情報」)から改定後の新様式をダウンロードして、各種書類を作成していただきますようお願いいたします。

なお、当面の間は従前の様式による書類であっても受付をいたしますが、国による様式の共通化及び今後予定されている申請のオンライン化を考慮し、可能な限り新様式を使用していただくようお願いいたします。

※新規事業者研修資料(Ⅱ)「申請書等の記載例」に掲載されている様式は従前のものとなっておりますので、参考として使用してください。本冊子は令和4年10月頃に改訂する予定です。

### ・東京都介護サービス情報

URL: [https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/kaigo\\_lib/](https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/kaigo_lib/)

### 【問い合わせ先】

東京都福祉保健局高齢社会対策部介護保険課介護事業者担当 TEL03-5320-4274

## ○令和4年度介護支援専門員のための福祉用具・住宅改修（基礎講習会）のご案内

### 1 講習内容

福祉用具と住宅改修、介護保険における住宅改修、福祉用具の見学と体験

- \* 福祉用具メーカーの協力により、福祉用具を実際に見て、触れることができます。  
福祉用具の説明も受けられます。

### 2 受講対象

新任の介護支援専門員  
介護支援専門員実務研修受講者  
現任の介護支援専門員  
その他受講を希望される方

### 3 講習日時

令和4年6月10日(金) 10:00～16:45

### 4 講師

創価大学名誉教授 和田光一氏

### 5 定員

60名(予定)

### 6 受講料

2,000円

### 7 申込期限

令和4年5月27日(金)

\* 申込書及び詳細は、下記の財団ホームページを御覧ください。

[https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k\\_caremanager/](https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k_caremanager/)

【お問合せ】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 地域支援担当

電話:03-3344-8514 FAX:03-3344-8531

## ○令和4年度施設職員向け福祉用具講習会(個別施設向け講習会)のご案内

### 1 講習内容

施設それぞれが抱える福祉用具に係る課題に関するテーマについて、施設と財団が協議して決定します。テーマによってはお応えできない場合がございます。

### 2 受講対象

東京都内の介護老人福祉施設及び介護老人保健施設（併設する介護サービス提供従事者を含む）等の施設事業者

### 3 講習日時

開催日時については御相談の上決定。1回につき1～2時間とします。

### 4 講師

決定した講習テーマに合った講師を財団が選定し、施設へ出張または講義教材を作成いたします。

### 5 受講者数

講習テーマに応じて施設と協議の上、決定します。

### 6 実施形式について

今年度は、『出張型』と『教材提供型』の2種から講習形式を選択可能です。

◎出張型：福祉用具を搬入する場合がございます。搬入する福祉用具に見合った会場を用意していただきます。

◎教材提供型：各施設に適した講習テーマで作成した実技を中心とした映像をお送りいたしますので、勉強会でお使いください。

### 7 受講料

無料です。

※下記財団HPのURLより、実施申込書をダウンロードし、必要事項記入後、専用アドレス宛お送りください。

\* HP URL : [https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyougu/k\\_shisetsu/](https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyougu/k_shisetsu/)

\* 専用アドレス : [yougumoushikomi@fukushizaidan.jp](mailto:yougumoushikomi@fukushizaidan.jp)

### 8 申込期日

令和4年6月24日(金)

### 【お問合せ】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 地域支援担当

電話：03-3344-8514 FAX：03-3344-8531

## ○ 令和4年度施設職員向け福祉用具講習会(第1回集合型講習会)のご案内

### 1 内容

『ヒヤリハット事例を交えたリスク管理の重要性と福祉用具を使った安全で質の高いケア』をテーマとして講習会を開催します。ヒヤリハット事例を交え、福祉用具の事故のリスク管理の重要性について理解を深めていただくとともに、福祉用具を使用した移乗等の実演を行いながら安全で質の高いケアについて学んでいただきます。

### 2 受講対象

都内介護老人福祉施設及び介護老人保健施設の職員の方

### 3 講習日時

令和4年6月30日(木曜日) 13時00分～16時00分

※第2回(同内容)は令和5年2月2日(木)に23区内で開催予定です。

### 4 講師

伊藤 勝規 氏

NPO法人とちぎノーマライゼーション研究会 理事長

福祉用具プランナー研究ネットワーク 副代表

福祉用具プランナー管理指導者

### 5 講習会場

小金井 宮地楽器ホール (JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前)

### 6 定員

60名(先着順)

### 7 受講料

無料

### 8 申込期間

令和4年6月16日(木曜日)まで

### 9 申込方法

※下記財団HPのURLより、開催案内兼申込書をダウンロードし、必要事項記入後、専用アドレス宛お送りください。

\*HP URL : [https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyougu/k\\_shisetsu/](https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyougu/k_shisetsu/)

\*専用アドレス : [yougumoushikomi@fukushizaidan.jp](mailto:yougumoushikomi@fukushizaidan.jp)

### 【お問い合わせ】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 地域支援担当

電話 : 03-3344-8514 FAX : 03-3344-8531

## ○「高齢者見守り人材向け出前講座」のご案内

お知らせ

高齢者を狙う悪質商法は、社会的に大きな問題になっています。高齢者の消費者被害を未然に防ぐ、又は早期発見するために、高齢者を見守る方々のご協力が大変重要となります。

そこで、東京都では介護事業者、ケアマネジャー、ホームヘルパーの方々をはじめとする地域の高齢者見守りネットワークのメンバー等を対象に、都内各地で出前講座を開催しています。

この講座では、消費生活問題に詳しい相談員などが講師として皆さまのもとに伺い、

◎高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法

◎周囲の方の『高齢者見守り』のポイント

◎被害に気づいた場合の対応（消費生活センターへの相談方法等）

などについて、消費者被害の問題にあまり馴染みがない方にも分かりやすくご説明します。

また、講座のテキストとして、受講後も役立つ「高齢者見守りハンドブック」を配布します。高齢者の身近で見守りを行う方々の受講をお待ちしています。ぜひご活用ください。

派遣期間：2022年4月1日から2023年3月31日まで ★土日祝日も実施できます！★

※状況により休止となる場合があります。詳細は「くらしWEB（下記）」を参照のこと。）

講義時間：原則 午前10時から午後8時までの間で、1～2時間程度

（この時間帯以外をご希望の場合はご相談ください。）

派遣場所：都内のご希望の場所（島しょ地域を除く。）

費用：無 料

申込条件：●申込者・・・都内の介護事業者、福祉団体、民生・児童委員、医療機関、町会・自治会、老人クラブの他、地域の高齢者見守りネットワークの関係者、区市町村等

●受講者・・・原則10人以上

申込受付：2022年4月1日から2023年3月10日まで（先着300回までで受付終了となります。）

申込方法：下記URL（東京くらしWEB）から申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、実施希望日の3週間前までに下記申込先までメールまたはFAXを送付してください。

★申込用紙（チラシ）は、都・区市町村の消費生活センター窓口等でも入手できます★

【東京都生活文化局HP】東京くらしWEB

[https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/de\\_koza/kourei.html](https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/de_koza/kourei.html)

<トップ⇒学びたい⇒出前講座（講師派遣）⇒高齢者見守り人材向け出前講座>

【お申込み・お問合せ先】（公社）全国消費生活相談員協会事務局

講座申込メール：Tmimamori@zenso.or.jp

FAX：03-5614-0743

TEL03-5614-0635（月～金曜日午前9時30分～午後5時<祝日・年末年始除く>）

\*この事業は、東京都が上記の事業者に実施委託をしております\*

\*新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、講座を開催しています\*

○次世代介護機器の活用場面を見学できる「令和4年度 公開見学会～現場職員の声  
を聞いてみよう!～」を開催します!【申込み締切 令和4年5月27日(金) 参加費:  
無料】

公益財団法人東京都福祉保健財団では、次世代介護機器の実際の活用場面を見学することができるよう、次世代介護機器を先進的に導入している施設に御協力いただき公開見学会を以下のとおり開催します。現場での活用状況を見学し、実際に利用した職員の声聞ける貴重な機会になりますので、この機会に是非御参加ください。

※新型コロナウイルス感染症感染防止対策としてオンラインを活用した間接的な見学会の実施を予定しております。

## 【開催日時】

回	日程	時間	見学施設
第1回	令和4年6月16日(木曜日)	午後2時から午後3時30分まで	特別養護老人ホーム つきみの園(※1)
第2回	令和4年6月20日(月曜日)	午後2時から午後3時30分まで	特別養護老人ホーム 小松原園(※2)
第3回	令和4年6月23日(木曜日)	午後2時から午後3時30分まで	特別養護老人ホーム 神明園(※3)
第4回	令和4年6月24日(金曜日)	午後2時から午後3時30分まで	特別養護老人ホーム 砧ホーム(※4)

※1 特別養護老人ホーム つきみの園 (東京都小金井市中町 2-15-25)

※2 特別養護老人ホーム フロリール調布 (東京都八王子市犬目町 688 番 2 号)

※3 特別養護老人ホーム 神明園 (東京都羽村市神明台 4-2-2)

※4 特別養護老人ホーム 砧ホーム (東京都世田谷区砧 3-9-1)

## 【開催内容】

見学施設に導入している次世代介護機器のオンラインによる施設内見学のほか、機器の導入に関する事例紹介や効果、体験談等を、経営者視点と従事者視点で見学施設の職員から講話いただきます。当日は以下の内容を予定しています。

- ・ オンラインによる施設内見学
- ・ 見学施設による導入・使用しての効果や事例の紹介
- ・ 現場職員の声(次世代介護機器導入にあたっての体験談等)
- ・ 質疑応答 など

## 【対象施設】

都内に所在する特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・有料老人ホーム

## 【対象者】

- (1) 運営法人の経営者又は施設長
- (2) 現場で中心的な役割を果たす職員(介護主任や生活相談員等)
- (3) その他、次世代介護機器の導入及び使用に関わる職員

※ 次世代介護機器の使用は、介護職員の負担軽減や利用者の自立支援に繋がることが期待されるとともに、施設や法人の経営にも関わります。そのため、できる限り(1)及び(2)の方が一緒に御参加いただくことを御検討ください。

## 【参加申し込み方法】

「介護現場改革促進等事業オンライン受付システム」にログインし、施設・事業所毎にお申込みください。

「介護現場改革促進等事業オンライン受付システム」は、財団ホームページのリンクからもアクセスしていただけます。

(財団ホームページ: <https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/kengakukai/> )

(介護現場改革促進等事業オンライン受付システム :

<https://www.fukushizaidan-online-reception.jp/genbakaikaku/> )

【申込期限】

**令和4年5月27日(金)**

【募集数】

各回 15 施設程度 ※ご参加は 1 施設 1 端末とさせていただきます。

※申込み多数となった場合は、抽選で参加の可否を決定いたします。抽選の結果については、メールにてお知らせいたします。

【参加決定後の流れ】

参加可能の方については、令和4年6月1日(水)(予定)頃に、「参加決定票」をメールでお送りいたします。

【お問い合わせ先】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 介護現場改革担当(普及推進)

TEL:03-3344-7275

# 次世代介護機器・介護業務支援システム「令和4年度 導入前セミナー」

お知らせ

## (オンライン形式・集合形式)

次世代介護機器を導入したいけど進め方が分からない・・・

記録を手書きで書いているので大変・・・

現場の問題点や課題の整理ができていない・・・

次世代介護機器・介護業務支援システムの効果的な導入には、現場の課題を「見える化」し、課題解決に適した介護機器・システムを選定することが重要となります。そのためには組織全体での合意形成が必要となり、導入のステップに合わせたマネジメントが必要となります。

本セミナーでは、東京都の補助金申請を検討している介護サービス事業所を対象に、次世代介護機器や介護業務支援システムの導入に向け、「導入ステップ」とその「マネジメント」などの方法をワークショップを通じて学んでいただくセミナーです。是非ご参加ください。

## ★次世代介護機器 導入前セミナー★【申込締切:5月19日(木)】

【開催日時】

回数	日程	時間	会場
全 11 回	令和4年6月10日(金曜日) ～7月8日(金曜日) <sup>※1</sup>	午後1時30分から午後5時まで	オンライン 一部会場

※1…詳細な日程は東京都福祉保健財団 HP をご覧ください。

【プログラム】

内容	形式	講師・講演者
開会挨拶・事業概要・次世代介護機器の説明		公益財団法人東京都福祉保健財団
アドバンス施設 <sup>※2</sup> による取組事例紹介	講演	アドバンス施設
次世代介護機器の導入における補助金説明	講義	東京都
次世代介護機器の導入のステップについて	講義・ワーク	株式会社 NTT データ経営研究所

※2…先進的に次世代介護機器を導入・活用している施設

【対象事業所】

令和4年度に補助申請を検討している都内に所在する介護事業所  
(居宅介護支援及び介護予防支援を行う事業所を除きます)

## ★介護業務支援システム 導入前セミナー★【申込締切:5月31日(火)】

【開催日時】

回数	日程	時間	会場
全 7 回	令和4年7月13日(水曜日) ～7月29日(金曜日) <sup>※3</sup>	午後1時30分から午後4時30分まで	オンライン 一部会場

※3…詳細な日程は東京都福祉保健財団 HP をご覧ください。

## 【プログラム】

内容	形式	講師・講演者
開会挨拶・事業概要		公益財団法人東京都福祉保健財団
介護業務支援システムの導入における補助金説明	講義	東京都
介護業務支援システムの導入のステップについて	講義・ワーク	株式会社 NTT データ経営研究所

## 【対象事業所】

令和4年度に補助申請を検討している都内に所在する介護事業所

(特別養護老人ホーム及び併設される老人短期入所施設、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護及び介護予防認知症対応型共同生活介護を行う事業所、居宅介護支援及び介護予防支援を行う事業所を除きます)

## 【推奨する参加者】

次世代介護機器・介護業務支援システムの効果的導入には、組織全体での合意形成が必要です。そのため、(1)及び(2)の方のご一緒の参加を推奨します。

(1)施設長

(2)機器導入リーダー、プロジェクトリーダー(現場で中心的な役割を果たす職員)

【Zoom(オンライン)に御参加の場合】1事業所につき1端末(参加する人数に制限はありません)

【集合型(会場)に御参加の場合】1事業所あたり2名まで

## 【参加申し込み方法】

「介護現場改革促進等事業オンライン受付システム」にログインし、施設・事業所毎にお申込みください。

「介護現場改革促進等事業オンライン受付システム」は、財団ホームページのリンクからもアクセスしていただけます。

(財団ホームページ: [https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/mae\\_seminar/](https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/mae_seminar/))

(介護現場改革促進等事業オンライン受付システム:

<https://www.fukushizaidan-online-reception.jp/genbakaikaku/>)

## 【参加決定後の流れ】

参加可能の方については、「参加決定票」をメールでお送りいたします。

○次世代介護機器 導入前セミナー:令和4年5月25日(水)(予定)

○介護業務支援システム 導入前セミナー:令和4年6月7日(火)(予定)

## 【お問い合わせ先】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 介護現場改革担当(セミナー)

TEL:03-3344-7275

**○『事業所への講師派遣研修』(登録講師派遣事業) 1期のお申し込みを受付中です！**

介護福祉士養成施設等の教員で本事業に登録された講師が、直接職場を訪問(ライブ型オンライン研修にも対応)し、職場のニーズに応じた専門的・実践的な内容の研修を行う「登録講師派遣事業」の申し込みを受け付けています。

【対象施設】小・中規模の福祉施設等・介護保険施設や居宅サービスの事業所等

【派遣費用】無料

【研修テーマの一例】「怒りと感情の心理学入門～心理学に基づくアンガーマネジメント・虐待予防への一視点～」  
「ターミナルケア(看取り)とグリーフケア」「虐待防止と身体拘束」「持ち上げない介護」「チーム力を高めよう！」「子どもの心にひびく言葉かけ」「介護現場で考えるサービスマナー」ほか

※ユニット型(別法人複数事業所による合同)研修のほか、個別の研修ニーズへの対応も可能です。

【研修内容及び申込方法等】下記東社協研修受付システム「けんとくん」内の登録講師派遣事業受付システムから、「研修科目一覧」及び「講師名簿」等をご覧になり、お申し込みください。東京都福祉人材センター研修室では、ご希望内容を確認の上、登録講師と派遣に向けた調整を行います。(お申し込みには、「けんとくん」への事前登録が必要です)

・登録講師派遣事業受付システム <https://www.kentokun.jp/koushihaken/>もしくは「東社協 けんとくん」で検索可

【申込締切】令和4年5月19日(木)12時

【注 意】今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催予定に変更が生じる場合もございますので予めご了承ください。

★第2期のお申し込み期間について

8月4日(木)～9月5日(月)12時までを予定しています。

★職場研修アドバイザーによる、研修実施に関する相談も受け付けています。『研修を企画したいけど、どうしよう?』など悩んだときは東京都福祉人材センター研修室へご相談ください。

【東京都福祉人材センター研修室ホームページ】

<https://www.tcs.wtvac.or.jp/activity/kensyu/>

【お申込み・お問合せ先】東京都福祉人材センター研修室 TEL 03-5800-3335

【お問合せ先】生活福祉部地域福祉課福祉人材対策担当 TEL 03-5320-4049